

2026年 本土復帰54年 第49回「5.15 沖縄平和行進」に参加して

全港湾北海道 釧路支部  
加々谷 究

2026年5月15日(金)から5月18日(月)の日程で

【2026年 本土復帰54年 第49回「5.15 沖縄平和行進」】に参加させていただきました。

私自身、全港湾では2回目、累計で6回目の沖縄平和行進の参加となりました。

今回は、初めて嘉手納基地コースを歩き、街中に巨大な米軍基地があるのを目の当たりにしていたところ、ちょうど米軍の戦闘機が着陸する場面に遭遇し、頭上を通過する戦闘機の爆音を間近で体験いたしました。

戦闘機の騒音被害のことは知っていましたが、これほどまでに大きい音がするのかとこの爆音が昼夜問わず起こるのが沖縄の日常なのだと改めて認識いたしました。

また、日米の敵対国の攻撃対象となり得る基地が街中にあること、この異様な光景こそ沖縄が抱える大きな問題の1つだと再認識いたしました。

戦跡視察や学習会を含め今回の行進に参加して思うことは、何度訪れても変わることなく戦争の悲惨さ、人間の残酷さを痛感し、二度と同じ過ちは繰り返してはならないという事。より多くの人にこの事実を伝え広め、戦争は絶対に許さない事が戦争を知らない私たちが出来る最大限の平和活動だと決意を新たにいたしました。

この平和行進は、私の組合活動、反戦平和活動の原点ともいえる活動なので、今後も可能な限り参加させていただきたいと思いますが、百聞は一見に如かずという言葉のとおり自分の目で、耳で、肌で感じられるこの経験をより多くの人に経験してもらうことも重要と考え、北海道でもこの平和行進に限らず、様々な平和活動に多くの人に参加できるよう注力していこうと思います。

最後に、準備から運営まで、受け入れしていただいた沖縄地本の方々に御礼申し上げて報告に代えさせていただきます。ありがとうございました。

以上